

皆さんこんにちは。生駒市長として当選させていただきました。

先ほど初登庁のときにも申し上げましたとおり、非常に厳しい戦いでした。とても苦しく、つらい選挙戦でした。体重も減りましたし、毎日追い込まれましたが、そんな経験に基づき、お伝えしたいことが2つあります。

1つは私自身、生駒市役所を退職して、今日戻ってくるまでのこの短い期間に大変たくさんのことを学びました。

生駒市をくまなく回ったりとか、色んな方からお話を聞いたり、怒られたり。本当にそんな経験を経て、そして何よりこの選挙戦の厳しい戦いを戦い抜いたことで、自分自身も今までの国家公務員として、副市長としての経験プラス違う経験をして、新たに大きく成長できたなというふうに自分でも思っております。それをこれからきちんと市政に生かしていきたいと考えております。それが1つ。

もう1つは、今回の選挙戦、色んな中で私2つのことを大きく申し上げていました。1つは山下前市長が残した、しがらみのない、クリーンな政治をしっかりと引き継いでいく。当たり前前のことですが、全ての大前提であります。一言で言えば、本当の市民目線に立って物事を考えるということだと思います。

当たり前前のことを徹底できる組織が本当に強い組織だと思います。市長が変わったことを契機に、皆さんにも改めて当たり前前のもう1回肝に銘じていただきたいというのが1つであります。

もう1つ申し上げていたのは、副市長の経験を生かして、色々な課題に取り組んでいく、山下前市長が残した課題に取り組んでいくということでありました。

残された課題は1つ1つがとても重い課題ばかりだと思います。それはここにおられる理事者・部長、管理職の皆さん既にご存知のことがたくさんあると思いますが、空き家の話も、待機児童の話も、全てそれぞれのご担当の課に大変な課題があると思います。それらをもう1度しっかりと対応していくという気持ちを新たにしていきたいと思っております。

今回の選挙、なんとか勝ち抜けた大きな要因の1つは、先ほど申し上げたように3年8ヶ月副市長をしていく中で、皆さんにたくさん助けられて大きな実績、色々な実績をあげることができた、その実績を市民の皆さんに評価をいただいたことで、今回私はこの場に立つことができたと思っております。そういう意味でも、本当に理事者・部長、管理職の皆さんには大変感謝申し上げますし、これからも生駒市のここにおられるメンバーと仕事ができることは本当に貴重な経験です。

今後も、市長として新しい課題や新しい挑戦にどんどん取り組んでいきたいと思っております。皆さんのお力、改めて是非結集していただいて、これからの難題、そしてまた新しい取組に向かっていきたいです。何よりも先ほども少し兩名（教育長・水道事業管理者）

と話してましたが、仕事って面白い、楽しいと思ってもらえる、そんな組織にしていきたい。苦しいことももちろんあるのですが、苦しくないわけではないのですが、その中でも、でもやっぱり充実しているよね、やりがいがあるよね、市民の皆さんが喜んでくれたよね、というような思いを持っていただける職員が 1 人でも増えるように、それはもちろんここにいらっしゃる方がそう感じていただかなきゃいけませんし、皆さんがきちんと部下にもそういうふう伝えていただきたい。そんな組織を目指していきたいと思います。

何卒これからも本当によろしくお願ひ申し上げます。皆様の力をお借りして、しっかりと 4 年間、山下前市長の良いところは引き継ぎますが、私、新しく市長になりましたので、少しずつ、焦らずに小紫色も出していきたい。皆さんと相談して、しっかりと出していきたいと思っておりますので、お力を貸してください。よろしくお願ひいたします。